



安心とつるおの下の町川の手をめぐりて

防災まちづくり互版

平成13年11月15日

発行ノ一寺言問を防災のまちにする会

いちてらこととい
一寺言問/防災まちづくり互版
 編集ノ一寺言問を防災のまちにする会・編集局
 発行ノ一寺言問を防災のまちにする会
 代表 則武 勝商
 連絡先ノ墨田区まちづくり推進課内
 〒130-8640 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel(5608)6261

昨秋にも、私たちの一言地域をはじめ、向島地区の各地で開催された「向島博覧会」が、今年には「アートロジー 向島博覧会2001」として、十一月十七日から二十五日まで開催されます。

このイベントは、向島地区町会自治会総連合会が「向島地区の活性化」を目指す活動の一つで、一言会も協力団体になっています。

昨年は、私たちのまちとともに、多くのマスコミにも紹介されました。また、地域活性化の取り組みが評価され、国土交通省の「地域づくり大賞」の候補にもあげられています。

アートロジー2001 向島博覧会

～路地をあるけばアートにあたる～
 11月17日(土)～25日(日)

イベント中には、携帯電話を見ながら、会場を探し、まちを歩いている人が多くいるでしょう。もしそれでも迷子になっている人がいたならば、ぜひ皆さんも「一言」助け船を出してあげてください。

イベントの主な内容は、左にまとめましたが、一言会の地域内では左地図の会場で色々な展示などが開催されます。地元の皆さんもぜひお出かけ下さい。

一寺言問集会所は、メイン会場として、後述の記念講演をはじめ、二十日には、高齢者に優しく、気心の知れた仲間とともに暮らすために「向島にグルーブマンションを実現する」シンポジウム(六時半から)が開催されます。

二十三日は、大きな模型のまちを参加者が創り上げる「建て替えデザインゲーム」(二時から)が開催されます。最終日の二十五日には博覧会参加者と地元が集いの場として「インターナショナルキッチン」という料理イベント(二時から)が開催されます。参加者として、またギャラリイとしてお気軽にお立ち寄り下さい。



↑ 今回のシンボルマーク

「一案内」 防災倉庫壁画コンテストの

一言会では、集会所・広場開設五周年を記念して、広場の一角に防災倉庫を設置しますが、五周年記念式と博覧会のアートにちなみ、そのシャッターに壁画を描くことにしました。十七日に皆さんから寄せられ、展示した原案の中から、審査員(当日参加者)が当選案を選び、その原案の作者に描いていただくよう考えています。

壁画を描きたい方のご応募をお待ちしています。詳しくは左記へお問い合わせ下さい。

担当理事
 萩原三六一六・一五〇一
 阿部三六二二・〇五四二
 佐原三六一九・四九九七



- 【アート展示】(日時他は下記★で問合せを)
- ①一寺言問集会所
 - ②森脇環帆人形インスタレーション展
東向島1-10-3 則武燃糸工場
 - ③交流広場
 - ④「向島をあるく」秋山さやか作品展
 - ⑤ウチのキヨク展
向島の町並や住宅の推移を写真等で展示、東向島3、築80年の民家で
 - ⑥ミチハタ・ヨシタカ空間演出展
東向島3の⑤加藤・森脇宅、⑧染物屋、⑥小山田宅で
 - ⑦「KOTEN #1」「耳にいさんゲリラ部隊」
新作映像随所で上映 東向島3 藤井宅で
他地域の企画
 - 「OK TOKYO」
北欧ゲストによる八広ハウスプロジェクト
 - 渡辺京子写真展
アイルランドで撮影のモノクロ作品を長屋で展示、京島3-35 渡辺宅
 - あっちこっち展
油絵、フラワーアレンジ、八広3-39-5 ライオンズマンション1Fで
 - 万葉の花2001 尺八・三弦デュオコンサート
八広5-32 ユーズバーあぶらや他随所で
 - ブライアン・キース初個展
オイルペインティング、東向島2-1-14 1F

☆向島の歩き方
 ケイタイを持って路地をめぐる
<http://www.mukoujima.com/walk/>
 ★以上問合せ Tel 3610-1378 古橋
<http://www.mukoujima.com>

・後片づけも上手になりました

8月26日、墨中地区青少年育成委員会では、「第6回ロックコンサート」を墨中体育館で開催いたしました。アルバトロス、グーニーズなど墨中の卒業生を中心とした4グループが出演。会場は熱気に包まれました。



・16年目「音楽の夕べ」開催

10月20日、向中地区青少年育成委員会で地域の恒例行事になっている「音楽の夕べ」が開催され、向中の吹奏楽部・生徒達の演奏・合唱や墨田吹奏楽団の演奏を楽しみました。



・老人ホームを訪問

8月19日、寺島中学校吹奏楽部が業平ホームをたずね「都中学吹奏楽コンクール」A組で銀賞をいただいた腕前を皆さんに披露し、施設の皆さんから喝采をいただきました。



地域内で空き家の調査

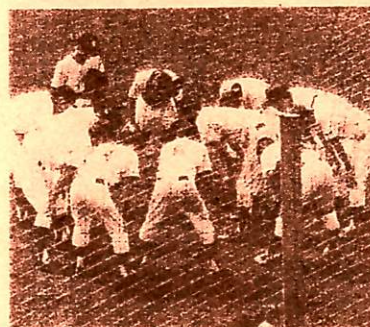
「一言地区の安全性を向上させるための地域総点検活動」

近頃「空き家」への放火などが多くなってきました。そこで、一言会では墨田区の援助、本所・向島両消防署の協力のもと、今春《空き家調査》を行いました。調査では、各町会にご協力をいただき、『建設時期』『空き家期間』『老朽化の状態』『活用の可能性』をチェックしました。その結果、地域内に五十四戸の空き家があり、八割以上が軽い手入れで住める家でした。しかし、柱が傾くなど危険なものもあります。また、外壁が木材で、防災上注意が必要な空き家が約半数でした。

今回確認された空き家の約六割が、簡易防火などを義務づけた建築基準法の改正前に建設されたものです。その後、改修もされず「空き家」になっているのは、権利関係の問題など、各空き家に住宅の更新を妨げる問題があるからだと思います。一言地域内では空き家が増えてきていますが、一方では地区内外にマンションが続きと建設されており、この地区に住みたい人がまだある程度いると言うことです。地区内ではお年寄りの借地・借家での一人住まいも多く、このままの状態が進むと今後とも空き家が増え、防災上も危険な状態が増えることが推測されます。新しい住まい方の工夫や、住居以外にも様々な活用方法の検討が、安全なまちをつくるために必要でしょう。

東京都大会 優勝 おめでとう

墨田川高校軟式野球部 国体にも出場



全国大会での1回戦 試合直前の墨田川高校ナイン

今年、墨東の球児が大活躍した夏休みでした。墨田川高校野球部が、兵庫から墨田川高校のまちなみから、開催された「第四六回」から、全権大会へ、東京都七十八校の代表として参加しました。昨年度準優勝をした四日市高校（北部九州・大分）に完封勝ちし、都立高校が準々決勝に進んだのは実に十年前の小松川高校以来の快挙です。この快挙を達成した体への出場権を獲得しました。準々決勝で今回の優勝校となつたPL学園高校（大阪府）と対戦し、五回までPLが無安打に抑え込まれたが、三回で敗退しました。

私も一言!

その2

佐藤 滋



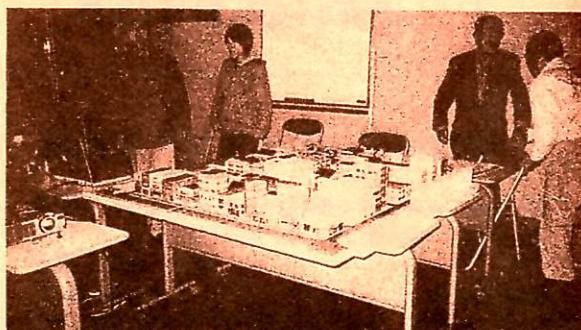
早稲田大学理工学部教授

一寺言問地区で学生の製図の演習をさせていただく。久しぶりにじっくりまちを見て、地元の皆さんのお話を伺い、帰りに鮎源で佃煮を買って帰った。5種類100グラムずつ、2000円でお釣りが来た。一緒に学生の指導をお願いしている山の手育ちの建築家・長島孝一さんも店先のアサリの佃煮を試食してウェールズ生まれの奥さんにおみやげにすると、ニッコリしている。向島のまちに若干とまどっていた長島さんもこの味はぴったり来たようだ。玄米ご飯で佃煮が毎朝の日課になった。女将さんが袋詰めにしてくれた向島の佃煮は、やはり特別な味だ。

不安な時代である。情報も、食べ物も、私たちの暮らすまちも、誰がどうやってどう現れたのかがわからない。巨大なブラックボックスを通過してきたものは信じるに足りない。

地藏坂商店街を歩くと豆腐屋さんが目に付いた。ここに住めば毎朝新鮮な豆乳が飲める。そんな当たり前のことをするのが今の東京では難しい。都心に住んで大根一本買うのにペンツで松坂屋などという笑えない話が現実である。向島は一人一人の顔が見えるまちだ。自分たちでまちを守り育てようとしている人たちの一人一人の顔が見える。だからこのまちを信じるができるし、このまちのものを愛することができる。鮎源もマンションに建替えるという。変わることはないだろう。

<先生は、11月23日に「建て替えデザインゲーム」(2時～)もご指導されます。(下写真参照)>



有季園利用者募集

あなたも、向島有季園(向島5-35)で、楽しい野菜づくり・花づくりを体験してみませんか。



応募券

ご希望の方は、官製はがきに右下の「応募券」を貼り、住所・氏名・電話番号をご記入の上、左記へお申し込みください。応募者多数の場合は、二月に「公開抽選会」を行います。

【利用期間】

平成十四年三月一日
～平成十六年一月三十一日

【応募条件】

一寺言問地区(堤通一丁目、東向島一・三丁目、向島五丁目)にお住まいの方

【申し込み先】

〒131-0032

墨田区東向島一丁目十三
一言会々長 則武勝商

【締め切り】

平成十四年一月三十一日(必着)

※利用者は、次の事項を守ってください

- ☆二年間、本人が責任を持って利用する
- ☆年二回の利用者会議に出席する
- ☆六月に実施の園周辺生け垣剪定会に参加する
- ☆園の近隣居住の方に迷惑をかけるない

お問い合わせは 有季園担当理事 阿部
☎33622-0542